

R1 年度 後期授業評価アンケート講評【実験・実習】

学 科： 生活デザイン総合学科

1	教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	<p>【平均：4.3】</p> <p>85%の学生が聞き取りやすい、13%の学生がどちらともいえない、2%の学生があまり明確でないという回答であった。この結果から教員は学生達が聞き取りやすいように、声の出し方やスピードなど気を付けて話していることが分かる。また、説明の仕方も明確に学生に伝えて説明していることが理解できる。</p>
2	板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	<p>【平均：4.1】</p> <p>78%の学生がわかりやすい、20%の学生がどちらともいえない、2%の学生があまり分かりやすくなかったと回答した。この結果から、ほとんどの教員が板書の文字は分かりやすい文字で明確に書いていることが理解できる。</p>
3	教員の意欲や熱意が感じられましたか。	<p>【平均：4.3】</p> <p>86%の学生が意欲や熱意を感じとってくれたが、13%の学生がどちらともいえない、1%の学生があまり感じなかったという回答であった。この結果から、ほとんどの教員が熱意を持って授業に取り組んでいることが理解できる。</p>
4	教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	<p>【平均：4.2】</p> <p>85%の学生が適切な対応に満足しており、14%の学生がどちらともいえない、1%の学生があまり適切でなかったと回答している。この結果から、ほとんどの教員が出来るだけ良好な学修環境を保つよう適切に対応していることが分かる。</p>
5	学生の理解度を確認しながら進められましたか。	<p>【平均：4.2】</p> <p>83%の学生が適切な対応に満足しており、15%の学生がどちらともいえない、2%の学生があまり説明されなかったと回答している。この結果から、ほとんどの教員が学生の理解度を確認しながら進めており、学生も満足していることが理解できる。</p>
6	授業計画（シラバス）、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	<p>【平均：4.1】</p> <p>77%の学生が授業計画（シラバス）、授業のねらい、到達目標について説明があったと満足しており 21%がどちらとも言えない、2%の学生があまり説明されなかったと回答している。授業計画や授業のねらいなどを明確に説明するように学科教員に周知したい。</p>
7	成績評価の基準について説明がありましたか。	<p>【平均：4.1】</p> <p>80%の学生が成績評価の基準について説明があったと回答し、18%がどちらとも言えない、2%の学生があまり説明されなかったと回答した。この結果から、ほとんどの教員が成績評価の基準について正しく説明をしていると思う。今後も成績評価の基準はしっかり説明してほしい。</p>
8	予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	<p>【平均：4.1】</p> <p>78%の学生が予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開をして良かったと回答し、19%の学生はどちらでもない、2%の学生があまり取り入れられてなかったと回答している。各教員が、予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開するように取り組んでいきたい。</p>
9	教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	<p>【平均：4.2】</p> <p>82%の学生が適切であったと回答しており、15%の学生がどちらでもない、2%の学生があまり配慮してなかったといった回答であった。この結果から、ほとんどの教員が、授業で学生への接し方は適切で良かったと満足している事が理解できる。講義の科目は学生と直接に話をしたり聞いたりすることがあまりできないが、学生は全体的に満足してくれている。</p>

10	教員は学生の安全に配慮していましたか。	【平均：4.3】 87%の学生が、教員は学生の安全に配慮したと回答しており、13%の学生がどちらでもないといった回答であった。この結果から、ほとんどの教員は、常に学生の安全に気を配り授業を実施したことが推測できる。今後も学生の安全を意識した授業を展開してほしい。
11	意欲的に授業に参加しましたか。	【平均：4.4】 90%の学生が意欲的に参加したと回答し、9%の学生がどちらともいえないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、意欲的に授業に参加できたと満足しており、各教員の授業展開が、上手に実施できていることが分かる。今後も各教員が十分に計画して学生を満足させられる内容の濃い授業を展開してくれることを期待したい。
12	自分の考えや意見をまとめられましたか。	【平均：4.3】 85%の学生が自分の考えや意見を上手くまとめられたと回答し、14%の学生がどちらでもないといった回答であった。この結果から、ほとんどの学生が授業を受けて、授業中に自分の考えを教員や他の学生にしっかり話して行動できたと推測できる。
13	グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	【平均：4.2】 87%の学生がグループワークでは意見交換やまとめ等、協同できたと満足し、12%の学生がどちらでもないといった回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、グループワークで意見交換などでき充実した授業を受けていることが推測できる。
14	あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	【平均：4.3】 全部出席したと答えた学生は59%、1～2回欠席したが22%、比較的出席している。2年生は、後期も就職活動で企業訪問する学生も多く、欠席はある程度は仕方ないと思う。今後は欠席する学生を増やさないよう指導していきたい。
15	この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・レポート作成など)は平均何時間ですか。	【平均：3.3】 41%の学生は2～3時間(予習・復習)ができているが、33%の学生は1～2時間の学修時間ができたと回答し、20%の学生が1時間未満できたと回答している。以前に比べると学生の自宅学習の時間は随分と増加している。
16	この実験・実習の内容を理解できましたか。	【平均：4.3】 85%の学生が理解できた、13%の学生がどちらでもない、1%の学生があまり理解できなかったと回答している。この結果から、ほとんどの学生は授業の内容を理解でき満足していると推測できる。これは、授業内容が理解しやすく興味がわく授業内容にしようと、毎年授業を工夫し努力してくれている教員のおかげであると思う。
17	教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	【平均：4.2】 80%の学生が教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ったと回答しており、19%の学生がどちらでもないといった回答であった。この結果から、ほとんどの学生が授業ノートを上手く活用していることが分かった。今後も各教員が授業ノートを効率よく利用できるような授業展開を図って欲しい。
18	この授業で知識・技術などが向上しましたか。	【平均：4.3】 86%の学生が知識・技術は向上したと回答したが、12%の学生はどちらともいえない、1%の学生があまり向上したと思わないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、授業で知識・技術などが向上し満足していると推測できる。今後も学生達に知識・技術などが向上できる授業内容を教員は展開してほしい。
19	シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	【平均：4.0】 77%の学生が向上したと回答したが、21%の学生はどちらとも言えない、2%の学生があまり達成できたと思わないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生はシラバスに示されている到達目標を達成できたと感じている学生が多く、満足している事が理解できる。今後も教員は、学生達に科目の到達目標を分かりやすく説明し指導してほしい。

20	あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素を選んでください。(複数回答可)	主体性と実行力(18%)が一番高く、次に課題発見力と傾聴力(16%)、次に発信力と規律性(11%)、他の要素も全て10%以上伸びたと回答しているので、全体的に身に着いたようである。今後は、全ての社会人基礎力の要素が更に伸びるように指導してほしい。
21	総合的にみて満足していく実験・実習でしたか。	【平均：4.3】 86%の学生が満足したと回答したが、12%の学生がどちらともいえない、1%の学生があまり満足していないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、総合的にみて満足できる授業であったと推測できる。今後も各教員の努力を期待したい。

2019年度後期授業アンケート 項目分析グラフレポート

学科名：	生活デザイン総合学科				科目名：					担当教員名：				
【教員の授業の仕方】														
		5	4	3	2	1								
	平均		非常に明確であった	明確であった	どちらともいえない	あまり明確でなかった	全く明確でなかった							
Q1. 教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	84	52	23	6	3	0								
	4.5	62%	27%	7%	4%	0%								
			非常にわかりやすかった	わかりやすかった	どちらともいえない	あまりわかりやすくなかった	全くわかりやすくなかった							
Q2. 板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	84	50	24	9	1	0								
	4.5	60%	29%	11%	1%	0%								
			非常に感じた	感じた	どちらともいえない	あまり感じなかった	全く感じなかった							
Q3. 教員の意欲や熱意が感じられましたか。	84	57	20	5	1	1								
	4.6	68%	24%	6%	1%	1%								
			とても適切だった	適切だった	どちらともいえない	あまり適切ではなかった	全く適切ではなかった							
Q4. 教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	84	51	22	10	1	0								
	4.5	61%	26%	12%	1%	0%								
			明確な説明があった	説明があった	どちらともいえない	あまり説明されなかった	説明はなかった							
Q5. 学生の理解度を確認しながら進められましたか。	84	53	22	7	2	0								
	4.5	63%	26%	8%	2%	0%								
			明確な説明があった	説明があった	どちらともいえない	あまり説明されなかった	説明はなかった							
Q6. 授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	84	50	25	8	1	0								
	4.5	60%	30%	10%	1%	0%								
			明確な説明があった	説明があった	どちらともいえない	あまり説明されなかった	説明はなかった							
Q7. 成績評価の基準について説明がありましたか。	84	51	21	11	1	0								
	4.5	61%	25%	13%	1%	0%								
			全体的授業構成にしっかり取り入れられていた	全体を通して取り入れられていた	部分的に取り入れられていた	あまり取り入れられていなかった	全く取り入れられていなかった							
Q8. 予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	84	45	29	9	0	1								
	4.4	54%	35%	11%	0%	1%								
			非常に配慮していた	配慮していた	どちらともいえない	あまり配慮していなかった	全く配慮していなかった							
Q9. 教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	84	55	21	7	1	0								
	4.5	65%	25%	8%	1%	0%								
			とても意欲的に取り組んだ	意欲的に取り組んだ	どちらともいえない	意欲的でなかった	全く意欲的でなかった							
Q10. 教員は学生の安全に配慮していましたか	84	60	17	5	2	0								
	4.6	71%	20%	6%	2%	0%								
			とても意欲的に取り組んだ	意欲的に取り組んだ	どちらともいえない	意欲的でなかった	全く意欲的でなかった							
【あなた自身について】														
Q11. 意欲的に授業に参加しましたか。	84	50	28	6	0	0								
	4.5	60%	33%	7%	0%	0%								
			とても意欲的に取り組んだ	意欲的に取り組んだ	どちらともいえない	意欲的でなかった	全く意欲的でなかった							
Q12. 自分の考えや意見をまとめられましたか。	84	37	35	12	0	0								
	4.3	44%	42%	14%	0%	0%								
			しっかりと協同できた	おおむね協同できた	どちらともいえない	あまり協同できなかつた	全く協同できなかつた							
Q13. グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	84	44	30	9	1	0								
	4.4	52%	36%	11%	1%	0%								
			全部出席した	1~2回休んだ	時々休んだ	半分くらい休んだ	ほとんど休んだ							
Q14. あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	84	43	24	9	2	6								
	4.1	51%	29%	11%	2%	7%								
			3時間以上	3時間~2時間	2時間~1時間	1時間未満	していない							
Q15. この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・復習)は平均何時間ですか。	84	17	18	23	20	6								
	3.2	20%	21%	27%	24%	7%								
			十分に理解できた	理解できた	どちらともいえない	あまり理解できなかつた	全く理解できなかつた							
Q16. この実験・実習の内容を理解できましたか。	84	53	22	8	1	0								
	4.5	63%	26%	10%	1%	0%								
			非常に役立った	役立った	どちらともいえない	あまり役立たなかつた	全く役立たなかつた							
Q17. 教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	84	46	26	11	1	0								
	4.4	55%	31%	13%	1%	0%								
			向上した	概ね向上した	どちらともいえない	あまり向上したと思わない	全く向上したと思わない							
Q18. この授業で知識・技術などが向上しましたか。	84	55	22	7	0	0								
	4.6	65%	26%	8%	0%	0%								
			達成できた	概ね達成できた	どちらともいえない	あまり達成できと思わない	全く達成できと思わない							
Q19. シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	84	44	29	10	1	0								
	4.4	52%	35%	12%	1%	0%								
			選択肢	回答数	割合									
Q20. あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)		317		1	56	18%								
				2	60	19%								
				3	38	12%								
				4	42	13%								
				5	21	7%								
				6	58	18%								
				7	42	13%								
			満足した	概ね満足した	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足いものでなかつた							
Q21. 総合的にみて満足いく授業でしたか。	84	62	17	3	1	1								
	4.6	74%	20%	4%	1%	1%								

R1 年度 後期授業評価アンケート講評【実験・実習】

学 科： 食物栄養学科

1	教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	<p>【平均：4.4】</p> <p>「非常に明確であった」「明確であった」と88.0%の学生が回答したので、一定の評価を得たと判断している。しかし、「全く明確でなかった」「あまり明確でなかった」を選択した学生が1.7%いた。学科会議や教員研修の場で声の大きさ、説明の技法について検討し、今後活かしていきたい。</p>
2	板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	<p>【平均：4.2】</p> <p>「非常にわかりやすかった」「わかりやすかった」とした学生は82.4%であった。しかし、「全くわかりやすくなかった」「あまりわかりやすくなかった」を選択した学生が2.0%であったので、一定の評価を得ている結果と受け止めている。今後は、公開講座の場等を活用し、分かりやすい資料づくりの仕方を確認していく。</p>
3	教員の意欲や熱意が感じられましたか。	<p>【平均：4.4】</p> <p>「非常に感じた」「感じた」と回答した学生は89.8%であり、一定の評価は得たと分析している。しかし、9.9%は「どちらともいえない」を、0.9%の学生は「全く感じなかった」「あまり感じなかった」を選択していた。今後は教員間で状況把握の確認を行い、授業内容等を再確認し、「どちらともいえない」を回答した学生を「感じた」へアップするように心がけていく。</p>
4	教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	<p>【平均：4.3】</p> <p>「とても適切であった」「適切だった」と回答した学生は88.9%であり、一定の評価を得たと分析している。しかし、1.1%の学生は「全く適切でなかった」「あまり適切でなかった」を選択していた。教員間で学修環境を適切にするために技法等を検討していく。</p>
5	学生の理解度を確認しながら進められましたか。	<p>【平均：4.3】</p> <p>「とても適切であった」「適切だった」と回答した学生は84.9%であり、一定の評価を得たと分析している。しかし、1.4%の学生は「全く適切でなかった」「あまり適切でなかった」を選び、13.6%は「どちらともいえない」を選択していた。教員間で学修環境を適切にするためにルール作りや注意の仕方の技法等を検討していく。</p>
6	授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	<p>【平均：4.1】</p> <p>学生の8割強は授業計画、授業のねらい、到達目標等に関する説明があったと回答しているが、「どちらともいえない」16.8%、「説明がなかった」と「あまり説明がなかった」で2.0%であった。これら2割近くの学生が「明確な説明があった」を選択できるよう、説明方法を共有化する。</p>
7	成績評価の基準について説明がありましたか。	<p>【平均：4.2】</p> <p>86.6%の学生は「明確な説明があった」「説明があった」を選択した。専任の教員には初回時と14回目か15回目の授業で実施するルールになっている。12.2%の学生は「どちらともいえない」を回答していたことは残念な結果で、映写等を活用し、印象が残る工夫も考えていきたい。</p>
8	予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	<p>【平均：4.1】</p> <p>8割の学生は「予習・授業・復習」の連携性を持った授業を実施していると回答したが、17.6%「部分的には取り入れられていた」を選択していた。シラバスにも毎回予習と復習のポイントを明示しているので、今後は今まで以上に連携性を持たせた授業と理解できるよう組み立てる。</p>
9	教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	<p>【平均：4.2】</p> <p>85.3%の学生は「とても適切であった」「適切であった」を選択しているのので、一定の評価は得ていると判断した。しかし、10.2%の学生は「どちらともいえない」を選択していた。今後は、全ての学生が「とても適切であった」を選択できるよう、授業内での指名発表方法、挨拶等については注意していくこととする。</p>

10	教員は学生の安全に配慮していませんか。	【平均：4.4】 89.4%の学生は、安全に配慮に配慮していたと回答をしていたので、一定の評価を得たと分析している。しかし、危険な試薬を使用したり、大型の調理機器も使用するので、火傷、切り傷がない環境に向け、次回からは安全配慮100%の選択が得られるよう担当者間で再確認を行う。
11	意欲的に授業に参加しましたか。	【平均：4.4】 89.2%の学生が「とても意欲的に参加した」「意欲的に参加した」を選んでいたため、一定の評価を得たと分析している。しかし、10.8%の者は「どちらともいえない」「意欲的でなかった」「全く意欲的でなかった」を選択しているため、授業内容、実習方法等について検討・改善を図る。
12	自分の考えや意見をまとめられましたか。	【平均：4.3】 85.5%の学生が「しっかりまとめられた」「まとめられた」を選択していたため、一定の評価を得たと分析している。しかし、14.5%は「どちらともいえない」「まとめられなかった」を回答したため、自分の意見が発言できるような授業組立てを考慮していく。
13	グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	【平均：4.4】 89.2%の学生が「しっかり協同できた」「おおむね協同できた」を選択しており、一定の成果はあったものと分析している。しかし、1割近くの学生は「どちらともいえない」を選択しているため、今後は意見交換技法やグループワークの内容を修正し、協同できたと言えるように再検討する。
14	あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	【平均：4.2】 54.0%の学生は「全部出席した」を選択した。15回の授業のうち「1～2回休んだ」を回答した者は26.1%であった。また「時々休んだ」は11.9%であった。就職活動を行っている学生もいるが、「全部出席した」を現状より10ポイント上昇できるよう授業内容、予習復習ノート等の提出、成績に反映する小テストの回数増、質疑応答発表法を教員間で再検討していく。
15	この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・レポート作成など)は平均何時間ですか。	【平均：3.3】 1科目ごとに「週3時間以上」学修していると回答した学生は14.2%、「週3～2時間」の学修している学生25.9%、「週2～1時間」の学修をしている者37.2%、「1時間未満」を選択した者は18.8%であった。今よりワンランク上の区分を選択できるよう予習・復習プリント、レポート作成を増やしていくことを学科内で検討する。
16	この実験・実習の内容を理解できましたか。	【平均：4.3】 学生のうち85.2%が「十分に理解できた」「理解できた」を選択していた。全国栄養士実力認定試験の結果を短大平均で5ポイントを上回っており、一定の成果はできていると考える。しかし、13.1%の学生は「どちらともいえない」を回答していたため、この約半数が「理解できた」を選ぶために授業内容の再確認、学修確認模試、質疑応答形式の問題等を展開していく。
17	教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	【平均：4.2】 「非常に役立った」「役立った」を選択した学生は82.1%であったため、一定の評価を得たと理解している。しかし、学生の17.3%は「どちらともいえない」を回答していたため、事後学習に有用なノートについて検討し、修正して活用していく。
18	この授業で知識・技術などが向上しましたか。	【平均：4.3】 86.9%の学生は「向上した」「概ね向上した」を選んでいたため、一定の評価は得られたと判断している。しかし、「あまり向上したと思わない」が1.1%であった。受講しても向上した感が得られないのは問題であり、学科内で検討していくこととする。
19	シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	【平均：4.0】 77.8%の学生は「達成できた」「概ね達成できた」を回答していた。しかし、19.6%の学生は「どちらでもない」を、2.6%の者は「全く達成できなかった」「あまり達成できなかった」を回答した。当面は、この2割強の者が「概ね達成できた」を選択できるよう授業内容を工夫していくこととする。

20	<p>あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)</p>	<p>複数回答であるが、実行力 18.3%、主体性 16.7%、課題発見力 15.9%の順であった。教員としては、レポート、予習・復習ノート、レポート、小テスト、質疑応答等で学修理解度を把握していることからみると、主体性、課題発見力、発信力の要素がもう少し向上してほしいという希望もある。今後は、授業内容の修正、授業スタイルの変化等で、社会人基礎力が活用できるようにしたい。</p>
21	<p>総合的にみて満足はいく実験・実習でしたか。</p>	<p>【平均：4.3】「満足した」を選択した学生は 44.0%、「概ね満足した」が 43.8%、「どちらともいえない」 11.6%、「あまり満足していない」は 0.3%、「全く満足していない」を回答した学生は 0.3%であった。87.8%の学生は満足したを選んでいたので一定の成果はあったと理解するが、今後は「どちらともいえない」が「満足した」「概ね満足した」と回答してもらえるよう、板書、資料、話し方、授業の組み立て、到達目標等を再検討していくこととしている。</p>

2019年度後期授業アンケート 項目分析グラフレポート

2019年度後期授業アンケート 項目分析グラフレポート											
学科名：	食物栄養学科			科目名：	食物栄養学科			担当教員名：	食物栄養学科		
【教員の授業の仕方】											
Q1. 教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	173	141	32	5	1				
	4.4	割合	49%	40%	9%	1%	0%				
非常にわかりやすかった わかりやすかった どちらともいえない あまりわかりやすくなかった 全くわかりやすくなかった											
Q2. 板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	136	154	55	4	3				
	4.2	割合	39%	44%	16%	1%	1%				
非常にわかりやすかった わかりやすかった どちらともいえない あまりわかりやすくなかった 全くわかりやすくなかった											
Q3. 教員の意欲や熱意が感じられましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	180	136	33	2	1				
	4.4	割合	51%	39%	9%	1%	0%				
非常に感じた 感じた どちらともいえない あまり感じなかった 全く感じなかった											
Q4. 教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	162	151	35	4	0				
	4.3	割合	46%	43%	10%	1%	0%				
とても適切だった 適切だった どちらともいえない あまり適切ではなかった 全く適切ではなかった											
Q5. 学生の理解度を確認しながら進められましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	154	145	48	4	1				
	4.3	割合	44%	41%	14%	1%	0%				
明確な説明があった 説明があった どちらともいえない あまり説明されなかった 説明はなかった											
Q6. 授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	116	170	59	6	1				
	4.1	割合	33%	48%	17%	2%	0%				
明確な説明があった 説明があった どちらともいえない あまり説明されなかった 説明はなかった											
Q7. 成績評価の基準について説明がありましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	132	173	43	3	1				
	4.2	割合	38%	49%	12%	1%	0%				
全体的授業構成にしっかり取り入れられていた 全体を通して取り入れられていた 部分的に取り入れられていた あまり取り入れられていなかった 全く取り入れられていなかった											
Q8. 予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	121	161	62	7	1				
	4.1	割合	34%	46%	18%	2%	0%				
非常に配慮していた 配慮していた どちらともいえない あまり配慮していなかった 全く配慮していなかった											
Q9. 教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	159	141	43	7	2				
	4.3	割合	45%	40%	12%	2%	1%				
とても意欲的に取り組んだ 意欲的に取り組んだ どちらともいえない 意欲的でなかった 全く意欲的でなかった											
Q10. 教員は学生の安全に配慮していましたか	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	183	132	36	0	1				
	4.4	割合	52%	38%	10%	0%	0%				
とても意欲的に取り組んだ 意欲的に取り組んだ どちらともいえない 意欲的でなかった 全く意欲的でなかった											
【あなた自身について】											
Q11. 意欲的に授業に参加しましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	194	120	34	3	1				
	4.4	割合	55%	34%	10%	1%	0%				
とても意欲的に取り組んだ 意欲的に取り組んだ どちらともいえない 意欲的でなかった 全く意欲的でなかった											
Q12. 自分の考えや意見をまとめられましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	152	149	49	1	1				
	4.3	割合	43%	42%	14%	0%	0%				
しっかりと協同できた おおむね協同できた どちらともいえない あまり協同できなかった 全く協同できなかった											
Q13. グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	180	134	34	2	2				
	4.4	割合	51%	38%	10%	1%	1%				
全部出席した 1~2回休んだ 時々休んだ 半分くらい休んだ ほとんど休んだ											
Q14. あなたはこの授業をどれくらい欠席しましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	190	92	42	14	14				
	4.2	割合	54%	26%	12%	4%	4%				
3時間以上 3時間~2時間 2時間~1時間 1時間未満 していない											
Q15. この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・復習)は平均何時間ですか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	50	91	131	66	14				
	3.3	割合	14%	26%	37%	19%	4%				
十分に理解できた 理解できた どちらともいえない あまり理解できなかった 全く理解できなかった											
【受講の結果】											
Q16. この実験・実習の内容を理解できましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	153	147	46	5	1				
	4.3	割合	43%	42%	13%	1%	0%				
非常に役立った 役立った どちらともいえない あまり役立たなかった 全く役立たなかった											
Q17. 教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	138	151	61	1	1				
	4.2	割合	39%	43%	17%	0%	0%				
向上した 概ね向上した どちらともいえない あまり向上したと思わない 全く向上したと思わない											
Q18. この授業で知識・技術などが向上しましたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	156	150	41	4	1				
	4.3	割合	44%	43%	12%	1%	0%				
達成できた 概ね達成できた どちらともいえない あまり達成できたとと思わない 全く達成できたとと思わない											
Q19. シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	103	171	69	7	2				
	4.0	割合	29%	49%	20%	2%	1%				
選択肢											
Q20. あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	1323	回答数									
		割合									
			1	主体性	222	17%					
			2	実行力	242	18%					
			3	課題発見力	210	16%					
			4	創造力	141	11%					
			5	発信力	158	12%					
			6	傾聴力	196	15%					
		7	規律性	154	12%						
満足した 概ね満足した どちらともいえない あまり満足していない 全く満足いくものでなかった											
Q21. 総合的にみて満足いく授業でしたか。	平均	5	4	3	2	1					
	352	回答数	155	154	41	1	1				
	4.3	割合	44%	44%	12%	0%	0%				

R1 年度 後期授業評価アンケート講評【実験・実習】

学 科： 幼児教育学科

1	教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	【平均：4.0】 保育、教育実習指導者の話に対して真剣に聞き取っている結果と考える。学修と違い、一つ一つ聞き漏らさないようにと気を付けていたと予想される。授業も同様に進められるとよいと感じた。
2	板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	【平均：3.8】 実習中においては、プリント及び高等が多く評価がしにくかったと思われるが、学生個々の判断での回答結果と思われる。「どちらともいえない」学生が31%いることを考えると質問に対して助言が必要と考える。
3	教員の意欲や熱意が感じられましたか。	【平均：4.0】 実習担当者に対するの評価かと考える。学生の主観に任されることであるがおおむね、意欲が感じられる結果である。
4	教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	【平均：4.0】 ほぼ適切に指導されていた結果と考える。休憩時間、記録まとめの時間等実習により異なるが、学生に取り実習という貴重な体験のため適切にとらえることができたと思われる。
5	学生の理解度を確認しながら進められましたか。	【平均：4.0】 学校と違う環境の中でも、ほぼ説明を聞き理解して進められたと考える。緊張の中でも適切に実習をすませたと思う。
6	授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	【平均：3.8】 実習先ではシラバスの説明はないが、事前に伝えることで目標を明確にすることができたかと考える。全体的には伝わらなかったようである。今後目標を意識して実習に臨むように指導する必要がある。
7	成績評価の基準について説明がありましたか。	【平均：3.8】 シラバス同様実習先ではないが、事前指導時に評価表を示しそれらを意識して取り組むように伝えしたが、日々の実習での課題に対応することで忘れてしまっているようであった。
8	予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	【平均：3.9】 実習中では復習(記録の整理)はしても予習(実習の準備)する時間が少ないように思われる。前向きに予習する時間が取れるような指導を前もって行うようにしたい。
9	教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	【平均：4.0】 実習担当者との接し方に関しては、前半は緊張で適切に接してもらっていても感じられないことも多少は影響しているかと思うが、個人差はあるものの適切だったという結果である。
10	教員は学生の安全に配慮していましたか。	【平均：4.1】 実習担当者は実習先の子ども、利用者の安全を考えることが最優先であるが、実習生の安全も同時に考えておりそのことを学生が意識できた回答となっている。

11	意欲的に授業に参加しましたか。	【平均：4.4】 実習に対しては意欲的に参加できないことでは、実習指導者、子ども、利用者に大変迷惑をかけることになる。ほぼ、意欲的に参加できた結果が得られてよい。
12	自分の考えや意見をまとめられましたか。	【平均：4.2】 日々の反省、振り返り翌日に活かすように進めてきている結果となっている。限られた時間内で、まとめる力がつき、その後の授業にも良い影響となっている。
13	グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	【平均：4.2】 自分の意見を述べる、相手の話に耳を傾ける等、授業での社会人基礎力の成果が表れていると思う。協同とはいかないが、自分の考えをまとめ講堂に起こすことができ、自身にもつながると思われる。
14	あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	【平均：4.4】 ほとんどの学生は欠席なく実習を終えている。体調不良での欠席は数名あるものの、授業と違い社会での緊張感があり、体調管理に気を付け休まず続けることができる経験は良い体験となっている。
15	この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・レポート作成など)は平均何時間ですか。	【平均：3.2】 学校での学修と違い必ず提出しなければならないこともあって、決められていることはきちんと自覚し取り組んだようである。学修にも反映できるとよいと考える。
16	この実験・実習の内容を理解できましたか。	【平均：4.2】 実習内容をほぼ理解できていると思われる。実際実習先と同様の現場に就職する学生が多いこともあり前向きに参加している結果である。
17	教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	【平均：4.0】 授業ノートはおおむね役に立っていると考えられる。より役立つノートになるように研鑽し指導に当たるようにしていく。
18	この授業で知識・技術などが向上しましたか。	【平均：4.1】 概ね向上したとの回答を得ることができ、実習という体験の場で日々振り返り、翌日活用することで自分自身の成長を感じることで、向上していくことであろう。
19	シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	【平均：3.9】 シラバスを意識して取り組んでいるかということ、学生は自己目標に向かい取り組んでいくようにしており、シラバスの目標をより具体化して取り組んでいる。今後、自身の目標を意識し、シラバスと見比べることを意識させるようにすすめたい。
20	あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素を選んでください。(複数回答可)	主体性 20%、実行力・課題発見力 17%、傾聴力 16%、発信力 11%、規律性 10%、創造力 8% 主体性、実行力、課題発見力、傾聴力が向上している結果を得た。しかし発信力、規律性、特に創造力 8%と低い。実習に必要な要素でもあるできるだけ発揮できるようにする必要があると感じる。
21	総合的にみて満足はいく実験・実習でしたか。	【平均：4.1】 概ね満足した結果となっている。資格との関連もあり現実的で体験することでスキルアップにつながり、氏自身の成長を感じることができると満足につながっている。

